

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

平成27年度

北海道芦別市

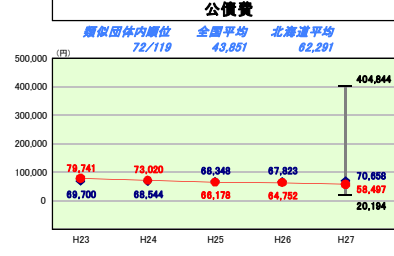
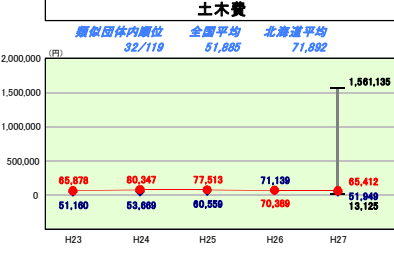
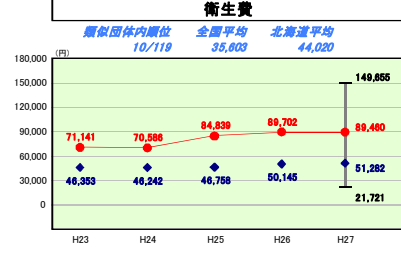
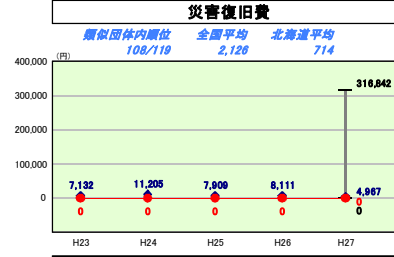
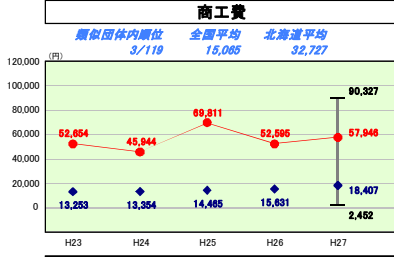
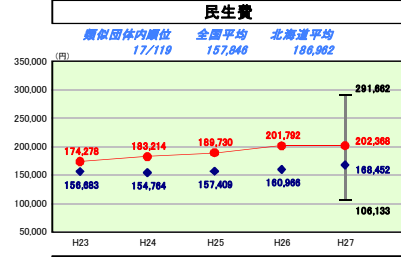
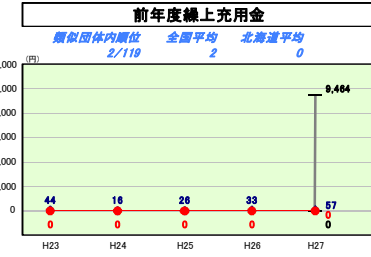
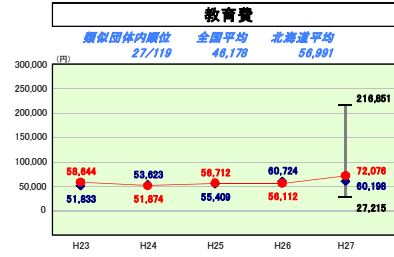
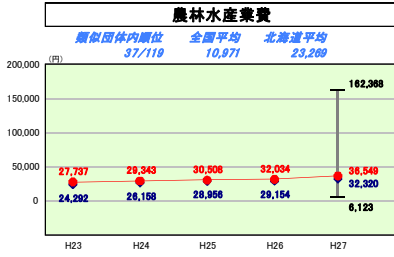
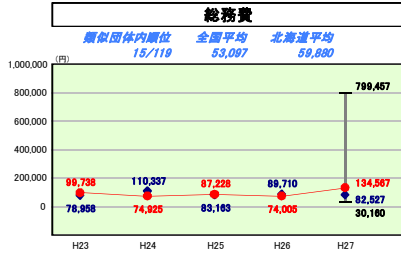
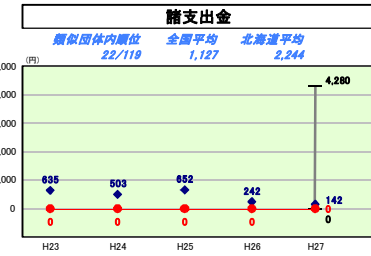
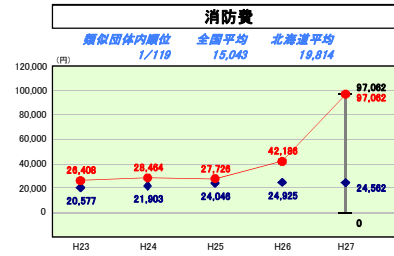
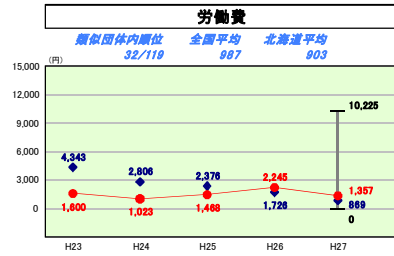
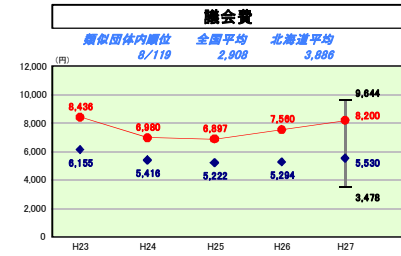
人口	14,974	人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	14,940	人(H28.1.1現在)	連続実質赤字比率	-	%
面積	865.04	km ²	実質公債比率	8.3	%
歳入総額	12,540,845	千円	将来負担比率	93.9	%
歳出総額	12,330,997	千円	市町村類型	H23 I-1 H24 I-1 H25 I-1	
実質収支	186,990	千円	(年度毎)	H26 I-1 H27 I-1	
標準財政規模	6,431,120	千円			
地方債現在高	10,006,964	千円			

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。

※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析概

目的別歳出の主な構成項目である民生費は住民一人当たり202,308円となっている。類似団体平均と比較して高い水準となっているが、平成27年度の特別事情でもある国民健康保険特別会計に対する繰上金の増や職員の異動に伴う社会福祉関係職員人件費の増等が主な原因である。